

カローラ誕生50周年「トヨタカローラ山形株」

マイカー時代を切り拓く

トヨタカローラ山形株  
1962(昭和37)年10月設立  
鈴木肇子(はつこ)代表取締役社長  
資本金8,000万円。19店舗  
本社・山形市南一番町1-15  
代表電話 023-641-2120  
相談ダイヤル 0120-498-552

「カローラ」が発売され50周年を迎えた。時代の移り変わりの中で、初代から11代目のカローラアクシオまで国内外での累計販売台数は約4、410万台(2016年9月時点)、そのすべてを横につなげると地球約5周分にもなる。トヨタカローラ山形株は、この愛され続けてきたクルマを発売当初から販売し、全国トップクラスの実績を挙げている。YBCラジオの生放送中、来店者でにぎわう山形市南一番町のショールームを訪れ、鈴木肇子代表取締役社長に同社の歩みなどをうかがった。

― 会社設立は東京オリンピックを2年後に控えた1962(昭和37)年で、今年でちょうど55周年になります。

鈴木社長 「パブリカ山形株」の社名で鈴木重吉社長の下、山形市諏訪町に24名の社員で旗揚げしました。パブリカはトヨタの「国民車構想」を背景に登場した本格的な大衆車で38・9万円の低価格。当時1<sup>ドル</sup>が360円でしたから「千ドルカー」と呼ばれて人気を博し、まさに大衆車の先頭を走る車でした。飯店舗でのスタートでしたが、若い社員たち

は胸を躍らせながら営業活動を展開、高度成長期のマイカーブームの波にも乗って創業翌年の3月には新車販売台数を100の大会に乗せ、3〜5月期の全国パブリカ店のマイカー・セールスコンテストにおいて全国第1位の栄冠に輝くなど、その躍進ぶりは、県業界をはじめ全国のトヨタディーラーの注目を集めました。

初代・2代目社長、陣頭指揮で体制を整備

― 待望のカローラが登場、サービス部門を中心に社内体制を充実させています。

鈴木社長 昭和41年に当社の基本理念である「社是」を制定。カーディーラーとしてあるべき姿を明確にし、年々拡大する大衆車市場に対応できる社内体制の整備に入りました。当社サービスの基盤である「車歴カード」が作られたのもこのころです。車のカルテとも言えるファイルで、お客様の車の情報を記載し、使用状況や整備履歴が分かります。

「たのしく豊かな自動車生活をより多くの人々に」とうたった社是の理念を実践していく中、パブリカを上回る魅力的なファミリーカーを待

ち望んでいました。満を持して登場したのがトヨタカローラです。パブリカのように実用に徹しているだけでなく、高速時代の到来を予感させるスポーティーなデザイン、新開発エンジンを搭載し、累計生産台数は100万台を突破する大ヒット。以来、モデルチェンジをしながらも昭和44年から33年間、国内販売台数第1位の地位を守り続けて、「大衆車」の代名詞となりました。当社は昭和44年3月に社名を「トヨタパブリカ山形」から「トヨタカローラ山形」に変更。全国でもひと握りの販売店しか受賞できない最高クラスのメーカー表彰を発売から9年連続で受賞しました。

しかし、こうした中、昭和52年に初代社長の鈴木重吉が、庄内各地区の営業所の訪問を終え山形市の兄の自宅に立ち寄って団らん中急逝しました。56歳でした。亡くなる1カ月前に神奈川のディーラーから山形に戻っていた長男の重行が後継者として社長になり、持ち前の行動力で、ユーザー管理システム「ふれあいサービス」の徹底、その一環としての訪問サービスや営業・整備一体のテリトリ管理など陣頭指揮で推進しました。

平成2年には単独でラジオ番組をスタートさせました。長寿番組となっているYBC山形放送土曜午後の「ウイークエンドスクランブル」です。翌年には南一番町店の新築に合わせてショールームにサテライトスタジオを併設。県内初のカーディーラーショールームからの生放送を実現させました。

6月17日、全国キャラバンと一大イベント

― 50周年を記念してのプロジェクトは。鈴木社長 カローラの日本語訳は「花冠」です。メーカーのトヨタ自動車と全国のカローラ販売店が一体となって日本を1周するキャラバン「カローラ花冠パレード」を実施中です。初代カローラ誕生の地・トヨタ自動車高岡工場(愛知県豊田市)を3月に出発し、山形には6月17日に到着する予定です。

当社においても、全国パレードとは別に当社が所有する初代カローラで酒田泉町店を出発し、県内16店舗を回る「県内を笑顔でつなぐ『笑顔と花冠プロジェクト』」を行っており、6月17日には全国キャラバンと合同で一大イベントを開催します。

当社は今年55周年を迎えました。日ごろご愛顧頂いている皆さまに感謝申し上げます。夫である先代社長の鈴木重行が平成26年に亡くなり、深い悲しみに包まれましたが、多くの方々から支えられてきました。初代カローラの開発コンセプトは、「最大多数のお客様が本心に喜ぶ事は何か」です。お客様からも、職場としても「選ばれるカーディーラー」を目指してまいります。



(写真上)山形市南一番町のサテライトスタジオではYBCラジオの「ウイークエンドスクランブル」がライブで放送されている。手前に座わる山川麻衣子アナの左に鈴木肇子社長(写真下左)50周年記念を彩るショールーム(写真下右)酒田泉町店を出発した会社所有の初代カローラ。